



ユーザー各位 初めにお読みください

KEYTEC
完全非破壊型 鉄筋腐食探知器 iCOR

この度は、完全非破壊型 鉄筋腐食探知器 iCOR をご購入頂き、誠にありがとうございます。ご使用頂くにあたって下記の内容をご確認下さいようお願い致します。

測定についての注意点

iCORは、鉄筋腐食速度を測定するための探知器です。
下記条件の場合、測定時に印加された電流が鉄筋に流れないため、適切に測定できないことがあります。

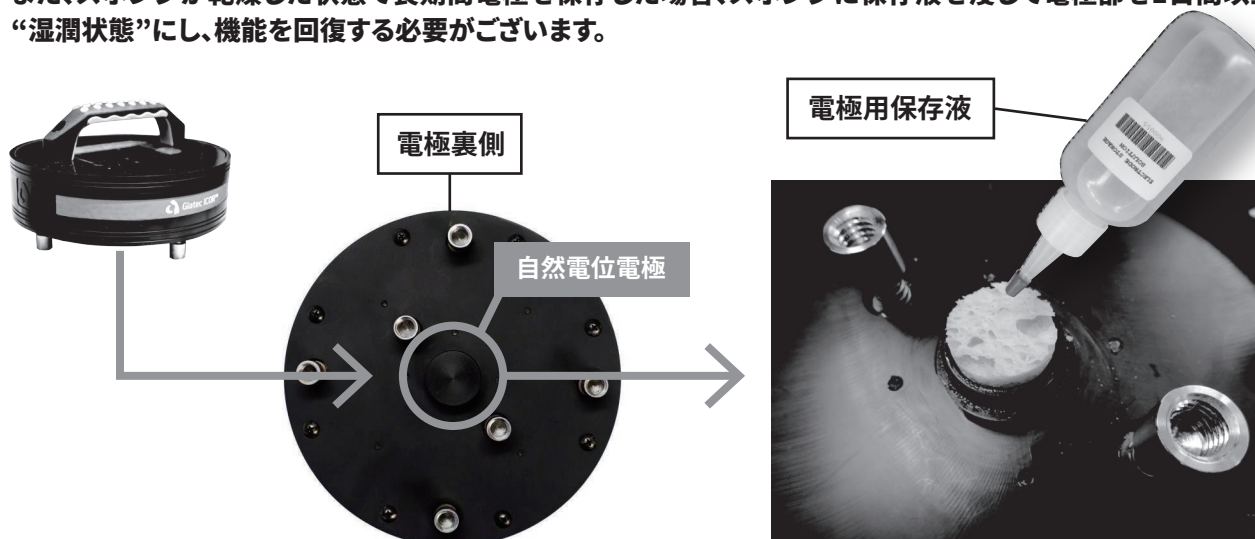
- ・既に鉄筋が爆裂して空隙ができている、ひび割れ・錆汁が発生している場合
- ・過度に鉄筋が腐食している場合
- ・超高強度コンクリート内の鉄筋
- ・探査面や鉄筋に電気が流れない加工がある場合（エポキシ樹脂塗装鉄筋など）
- ・コンクリート表面が非常に乾燥している場合

なお鉄筋腐食が進行し、鉄筋が爆裂して周囲に空隙・ひび割れ（クラック）が発生しているような場合は、電磁波レーダでその空隙の有無を探査することが有効です。

自然電位電極の保管について

iCORの自然電位電極を使用後は、必ずスポンジに【電極用保存液（以下保存液）】を十分に注入し、電極を“湿潤状態”で保管してください。また長期保管する場合も、定期的に電極が“湿潤状態”であるかご確認ください。上記の条件を満たされていない場合は、自然電位の測定が正確に行えない可能性があります。

また、スポンジが乾燥した状態で長期間電極を保存した場合、スポンジに保存液を浸して電極部を1日間以上“湿潤状態”にし、機能を回復する必要があります。



※不具合等ございましたら、下記までご連絡下さい。

校正器具の使用について ※オプション品

自然電位電極を校正する際は、iCOR（本体）と校正器具のスポンジをいずれも取り出し、緑色の測定用スポンジを電極間に挿入し、十分に保存液を注入して両者を接続してください。なお本体との接続は、校正器具を軽く回すだけで十分です。締めすぎてしまうと、破損してしまう場合がございます。お取り扱いにはご注意ください。

校正器具



本体との接続

